

# 2019年3月期第2四半期決算概要

---

## (2018年度)

2018年10月26日  
株式会社リコー

- 2019年3月期第2四半期決算概要についてご説明いたします。

本資料に記載されている、リコー（以下、当社）現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

従って、実際の業績はこれらと異なる結果となる場合がありますので、これら業績見通しにのみ全面的に依拠なされないようお願い致します。

実際の業績に影響を与える重要な要素には、a) 当社の事業領域を取り巻く経済情勢、景気動向、b) 為替レートの変動、c) 当社の事業領域に関連して発生する急速な技術革新、d) 激しい競争にさらされた市場の中で、顧客に受け入れられる製品・サービスを当社が設計・開発・生産し続ける能力、などが含まれます。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。（参照：「事業等のリスク」<http://jp.ricoh.com/IR/risk.html>）

本資料に他の会社・機関等の名称が掲載されている場合といえども、これらの会社・機関等の利用を当社が推奨するものではありません。

本資料に掲載されている情報は、投資勧誘を目的にしたものではありません。  
投資に関するご決定は、ご自身のご判断において行うようお願い致します。

- 売上は株式譲渡に伴う非連結化の影響を除くと横バイ
- オフィスプリンティング増益転換、オフィスサービス利益拡大、株式譲渡益などにより大幅営業増益
- 日本はオフィスサービス販売拡大が牽引し増収増益、米州は減収ながら、オフィスサービス利益増により増益
- 構造改革施策は計画通り進捗



**利益は計画を若干上振れて進捗  
(営業利益進捗率：約65%)**

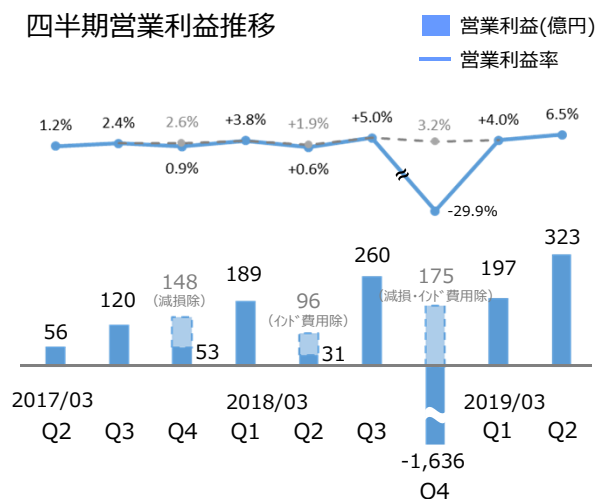
- 2019年3月期第2四半期決算は、特殊要因のリコーロジスティクス株式譲渡益を除いても、社内計画に対して、若干上振れで着地しました。
- 売上高については、半導体、物流会社の株式譲渡による連結除外影響による減少分を除くと横ばいとなりました。
- 営業利益については、オフィスプリンティングが増益に転換し、オフィスサービスは引き続き好調で利益が拡大。加えて、株式譲渡益などにより大幅増益となりました。
- 地域別では、日本はオフィスサービス販売拡大が牽引し増収増益となり、米州は減収ながら、オフィスサービスの利益改善で増益となっています。
- 構造改革施策は順調に進捗しています。

# 2019年3月期 第2四半期決算 <主要指標>

	FY19/03 1H実績	前年比
売上高	9,882億円	- 1.1%
営業利益	520億円	+136.2%
営業利益率	5.3%	+3.1pt
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	360億円	+696.2%
EPS	49.73円	+43.48円
FCEF *	664億円	+504億円
研究開発投資	553億円	+ 8億円
設備投資 (有形固定資産)	355億円	+ 71億円
減価償却費 (有形固定資産)	341億円	- 6億円
平均為替 レート 1USドル	110.34円	-0.75円
レート 1ユーロ	129.90円	+3.67円

→事業譲渡影響除く 売上高前年比：横バイ  
(半導体、物流)

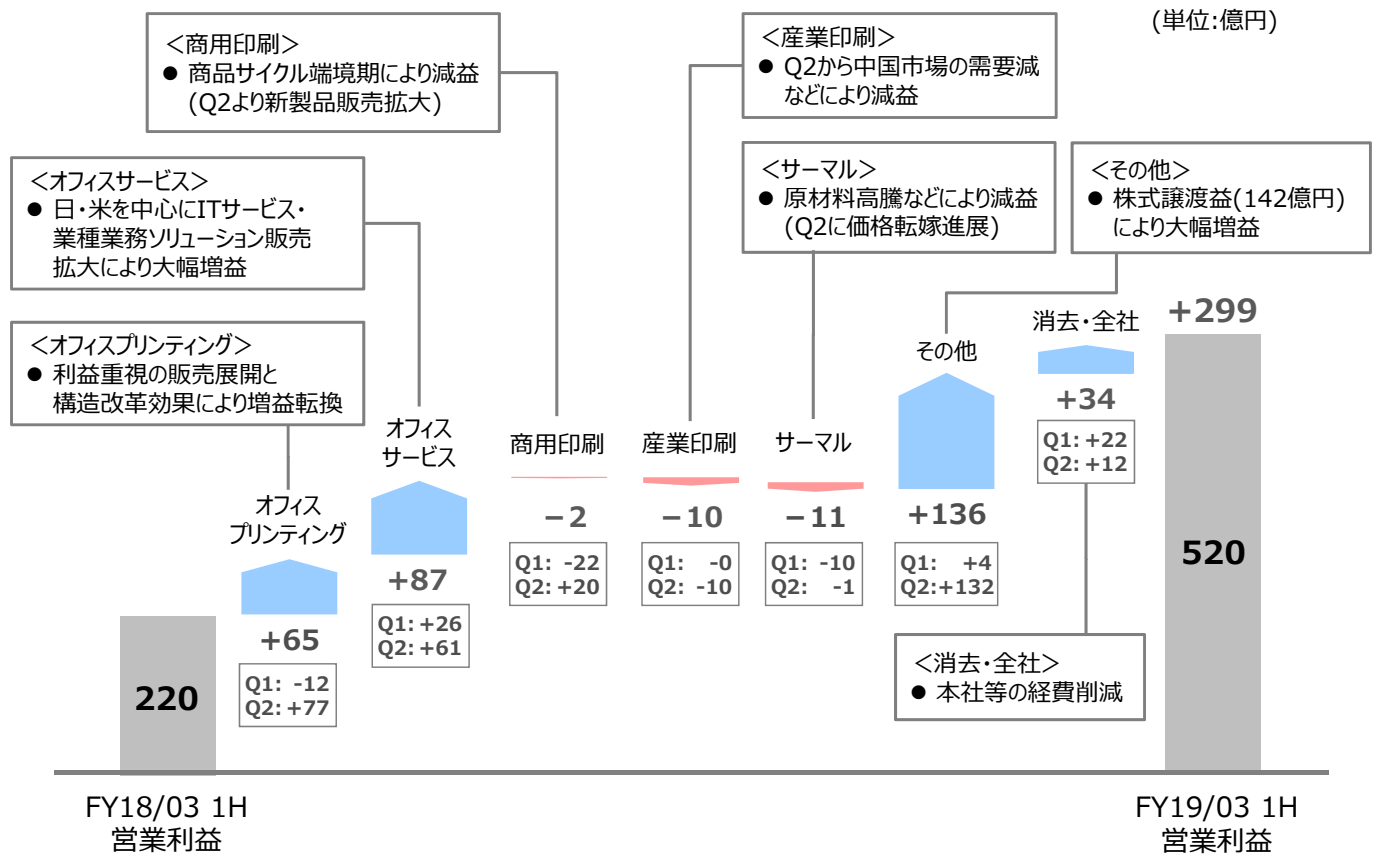
四半期営業利益推移



\* FCEF (Free Cash flow Excluding Finance business) :  
ファイナンス事業を除くフリーキャッシュフロー

- 2019年3月期第2四半期決算の連結売上高は9,882億円で、前年同期比-1.1%ですが、半導体、物流事業譲渡影響除くと 横ばいです。
- 営業利益は520億円で、前年比2.4倍の増益となりました。
- 親会社の株主に帰属する当期利益は360億円で、前年比8倍となり、フリーキャッシュフローも順調に増加しています。
- 研究開発、設備などの投資関連は予定通り進捗しており、四半期の営業利益は、利益率ともに回復基調となっています。
- 為替については、ドルはやや円安で推移、ユーロはほぼ計画どおりとなりました。

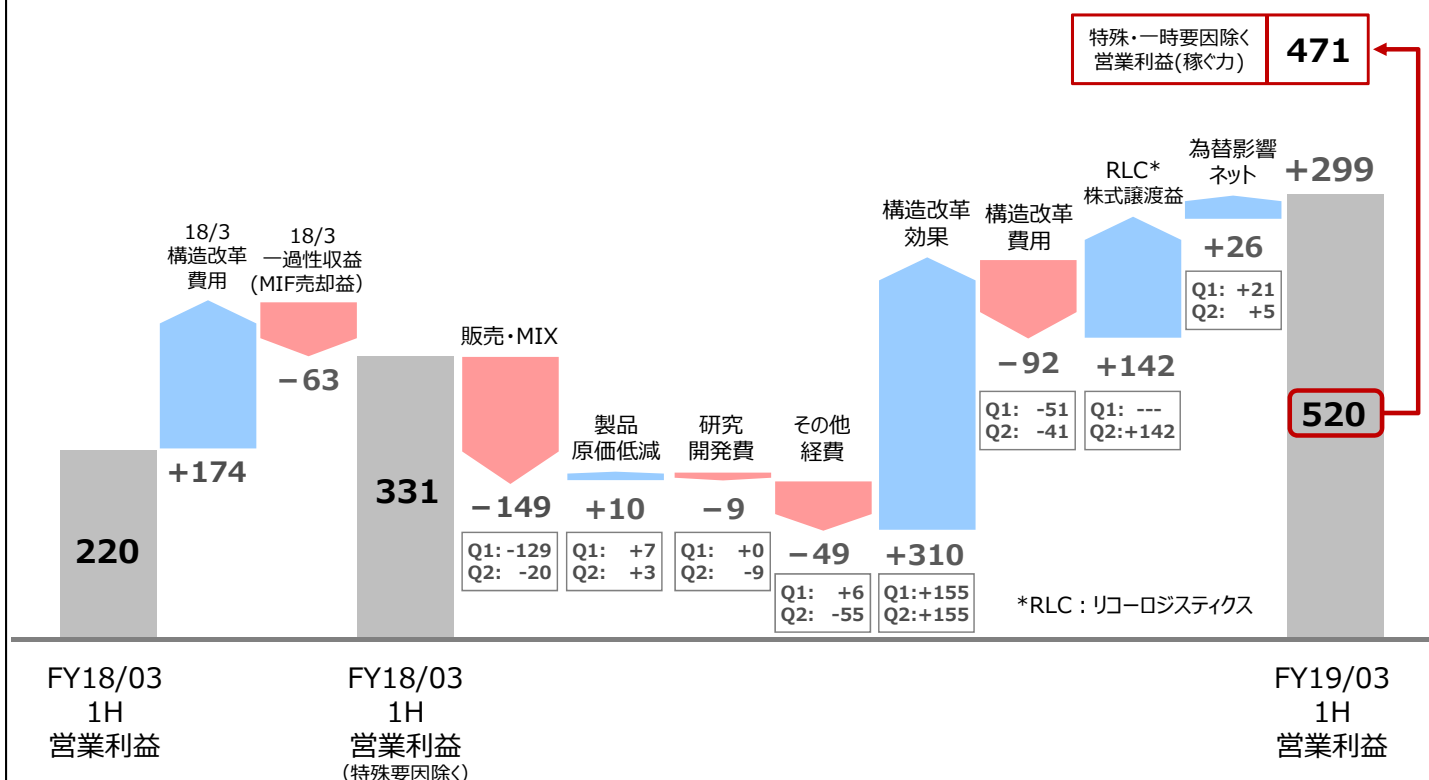
# 2019年3月期 第2四半期決算 <セグメント別営業利益>



- 2019年3月期第2四半期の事業セグメント別の営業利益増減となります。
- オフィスプリンティングは利益重視の販売展開をグローバルで展開するとともに、構造改革効果により、第2四半期から増益に転換しています。
- オフィスサービスは、大きく増益となりました。特に日本とアメリカが貢献しました。日本は業種業務ソリューションの販売拡大が継続しており、米国はITサービスの売上拡大が進んでいます。
- 商用印刷は、商品の端境期により減益ですが、新製品販売拡大が進み、第2四半期から増益に転換しています。
- 産業印刷は、米中の貿易摩擦が影響を受け、中国市場の需要が減少し、減益となりました。
- サーマルは、原材料費高騰影響で減益となりましたが、第2四半期に販売価格転嫁が進展しました。
- その他は、リコーロジスティクス株式譲渡益により大幅増益となりました。
- 消去・全社は、本社経費などの削減が進み増益となっています。
- 結果として、上期営業利益は520億円となり、前年に対して299億円改善しています。

# 2019年3月期 第2四半期決算 <要因別営業利益>

(単位:億円)

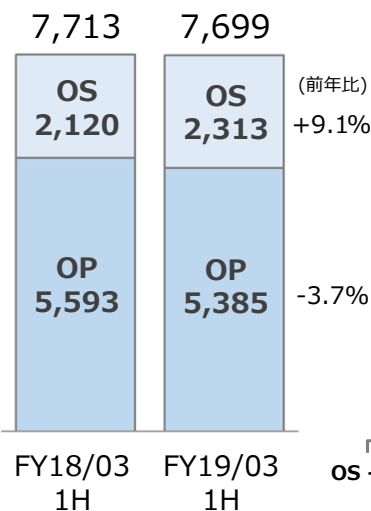


- 要因別の営業利益増減となります。
- 前年同期は、特殊要因を除くと、331億円となります。
- 販売・MIXは、想定通り、第2四半期から前年同期比の減益幅が縮小しました。  
(第1四半期 : ▲129→第2四半期 : ▲20)
- その他経費は、メリハリをつけた評価制度の変更を含めた社員の処遇改善を行ったため増加しています。また、働き方改革加速などの費用も増加しております。
- 構造改革の効果取り込みと施策展開は予定通りに進展しています。
- また、リコーロジスティクス株式譲渡益は142億円を計上しています。
- 結果として、上期営業利益は520億円となり、前年に対して299億円改善しました。

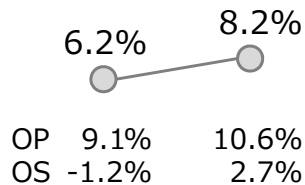
## ■ オフィス

売上ほぼ横バイ  
オフィスプリンティング、オフィスサービスとも増益

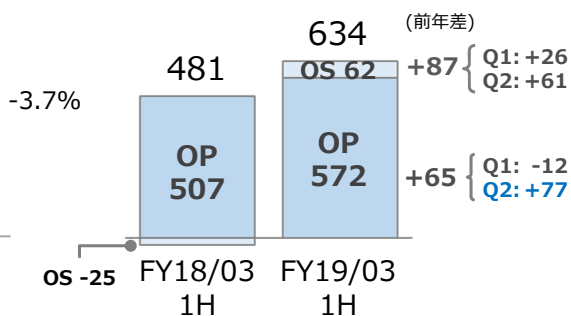
売上高 (億円)



営業利益率



営業利益 (億円)



\*営業利益は、全社・消去を除く

## オフィスプリンティング (OP)

- ・収益性重視の販売展開、事業収益構造改善の進展により増益に転換
- ・前年度の北米販売改革影響は一巡し、当Q2から業績正常化

OP (単位: 億円)	17 1H	18 1H	増減
営業利益	507	572	+65
構造改革費用	70	85	+15
MIF売却益	63	-	- 63
特殊要因除く営業利益	514	657	+143

前年比(為替除く)	ハード	ノンハード
MFP	-8%	-3%
プリンタ	-4%	-2%
MFP+プリンタ 計	-8%	-3%

台数前年比		
MFP	-5%	A3:-7% A4:-0%
プリンタ	-21%	

## オフィスサービス (OS)

- ・国内：業種業務モデルが牽引し好調(2桁成長)
- ・米州：ドキュメント関連サービス、コミュニケーションサービスが好調に推移

- オフィス事業につきましては、売上はほぼ横ばい、オフィスプリンティング、オフィスサービスともに増益となっております。

### <オフィスプリンティング>

- 売上高は5,385億円となりました。
- 営業利益は、収益性重視の販売展開や、構造改革の進展により、増益に転換しました。
- 前年度の北米販売改革影響は一巡し、第2四半期から販売活動は正常化しました。
- なお、構造改革費用など特殊要因を除くと、前年に対して143億円の増益となります。

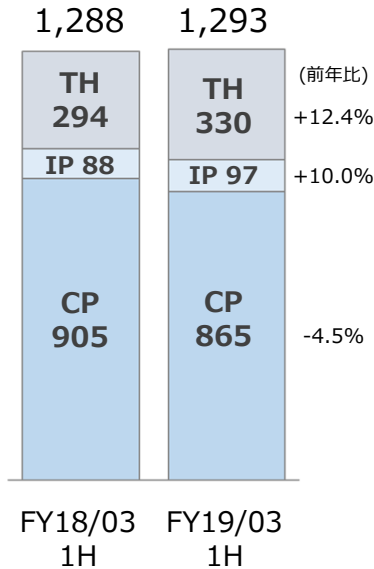
### <オフィスサービス>

- 売上高は2,313億円となりました。
- 日・米で業種業務ソリューション、ITサービス拡大が継続し、増収増益となっています。

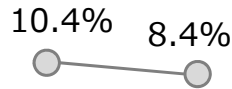
## プリンティング

売上横バイ  
一過性要因により減益

売上高 (億円)

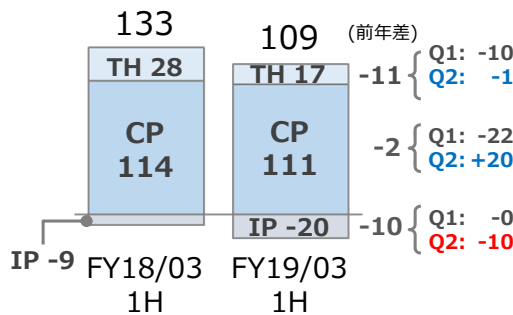


営業利益率



	FY18/03 1H	FY19/03 1H
CP	12.6%	12.9%
IP	-11.1%	-20.6%
TH	9.8%	5.3%

営業利益 (億円)



\*営業利益は、全社・消去を除く

## 商用印刷 (CP)

- ・製品端境期のハード販売減少により、減収・減益
- ・Q2は新製品拡販が進みはじめ、増益に転換

前年比(為替除く)	ハード	ノンハード
CP	-15%	+1%

## 産業印刷 (IP)

- ・IJヘッド販売が欧米で拡大し増収
- ・Q2から中国市場の需要停滞により、売上成長が鈍化し、減益

## サーマル (TH)

- ・国内外ともに売上が堅調に伸長
- ・原材料高騰等の影響があり減益
- ・Q2は価格転嫁が進み減益幅縮小

October 26, 2018

(C)2018 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

7

- プリンティングは、売上は横ばいながら、減益となりました。減益要因は産業印刷とサーマルの一過性の要因となります。

### <商用印刷>

- 売上高は865億円となりました。
- 新製品切り替え端境期により減収減益となりましたが、第2四半期から新製品効果が出始めています。
- 半分以上の売上を占める米国で、パイプラインが伸びているため、今後に期待できると考えています。

### <産業印刷>

- 売上高は97億円となりました。
- IJヘッドの販売が欧米で拡大し増収となりましたが、米中の貿易摩擦の影響により、中国市場の需要が減少し、減益となりました。

### <サーマル>

- 売上高は330億円となりました。
- 第2四半期に販売価格転嫁が進展しましたが、原材料費高騰影響で減益となりました。



## その他

株式譲渡による事業非連結化の影響を除くと増収増益

### 産業プロダクツ (ID)

- ・半導体事業株式譲渡の影響を除くと増収増益
- ・産業用光学部品・モジュールの販売拡大継続



車載用ステレオカメラ



小型レーザー3Dスキャナ

### SmartVision (SV)

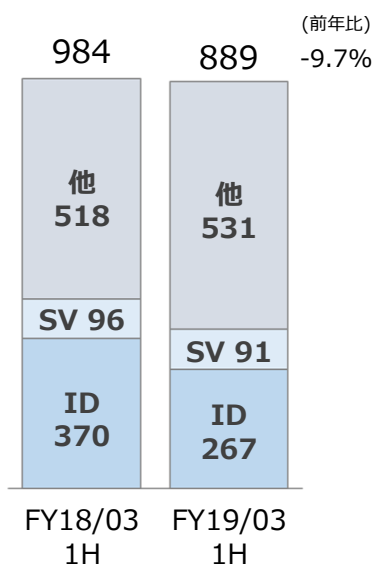
- ・製品絞り込みなどにより減収ながら増益
- ・RICOH THETAなどが堅調に推移



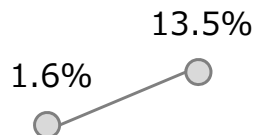
### その他

- ・ファイナンス/電力小売事業が増収
- ・物流事業を株式譲渡により非連結化

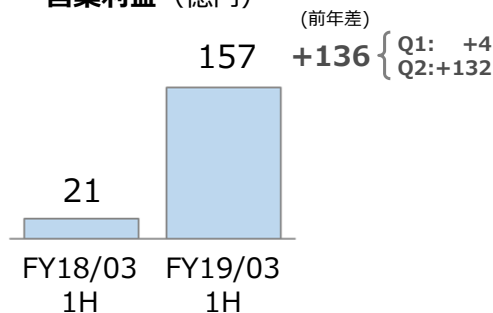
売上高 (億円)



営業利益率



営業利益 (億円)



\*営業利益は、全社・消去を除く

- その他は、半導体、物流事業の株式譲渡による事業非連結化の影響により減収となりました。
- なお、株式譲渡益、事業非連結化の影響を除くと、実質的には増収増益となっています。

### <産業プロダクツ>

- 売上高は267億円となりました。
- 半導体事業非連結化の影響を除くと増収増益となります。

### <SmartVision>

- 売上高は91億円となりました。
- 製品絞り込みなどにより減収ながら増益となっています。
- 360度カメラTHETAなどが堅調に推移しています。

### <その他>

- 売上高は531億円となりました。
- ファイナンス事業が堅調に推移したほか、電力小売事業が増収となっています。

# <連結財政状態計算書>

## 資産の部

(単位：億円)	2018年9月末	18/03末比 増減額
流動資産	<b>13,539</b>	+259
現金及び預金	<b>2,031</b>	+424
営業債権及びその他の債権	<b>5,880</b>	-16
その他の金融資産	<b>2,966</b>	+54
棚卸資産	<b>2,071</b>	+267
その他の投資	-	-559
その他の流動資産	<b>589</b>	+88
非流動資産	<b>13,456</b>	+326
有形固定資産	<b>2,459</b>	-40
のれん及び無形資産	<b>2,175</b>	+4
その他の金融資産	<b>6,973</b>	+77
その他の非流動資産	<b>1,847</b>	+284
資産合計	<b>26,996</b>	+585

(18/03末比増減)

(参考)期末日為替レート： US\$ 1 = ¥ 113.57 (+7.33)  
EURO 1 = ¥ 132.14 (+1.62)

## 負債及び資本合計の部

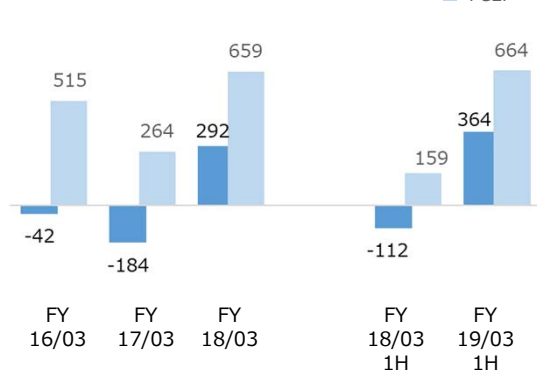
(単位：億円)	2018年9月末	18/03末比 増減額
流動負債	<b>8,340</b>	+455
社債及び借入金	<b>2,700</b>	+468
営業債務及びその他の債務	<b>2,919</b>	-87
その他の流動負債	<b>2,721</b>	+74
非流動負債	<b>8,183</b>	-453
社債及び借入金	<b>6,193</b>	-393
退職給付に係る負債	<b>1,006</b>	-43
その他の非流動負債	<b>984</b>	-15
負債合計	<b>16,524</b>	+1
親会社の所有者に帰属する持 分合計	<b>9,626</b>	+531
非支配持分	<b>845</b>	+53
資本合計	<b>10,471</b>	+584
負債及び資本合計	<b>26,996</b>	+585
有利子負債合計	<b>8,893</b>	+74

- 下期商談に向けた棚卸資産の増加および円安に伴う為替影響などにより、総資産は585億円増加しました。
- コカ・コーラボトラーズジャパン株式売却により、その他投資559億円が現預金に移動しています。
- 有利子負債は、期間経過により長期から短期への移動がありましたが、全体としてはほぼ横ばいです。
- 資本合計は利益増加と為替影響により増加しています。
- B/Sはほぼ想定内で推移しました。

# <連結キャッシュフロー計算書>

(単位: 億円)	FY2018/03 1H	FY2019/03 1H
当期利益	73	387
減価償却費	550	483
[ 当期利益 + 減価償却費 ]	[ 624 ]	[ 870 ]
その他の営業活動	-536	-595
営業活動によるキャッシュフロー	88	275
有形固定資産の購入および売却	-162	-262
事業の買収	-4	0
その他の投資活動	-34	351
投資活動によるキャッシュフロー	-200	88
有利子負債の純増減	488	56
支払配当金	-90	-54
その他の財務活動	-4	24
財務活動によるキャッシュフロー	393	27
換算レートの変動に伴う影響額	21	32
現金及び現金同等物の純増減額	302	424
現金及び現金同等物期末残高	1,567	2,030
フリーキャッシュフロー (営業C/F + 投資C/F)	-112	364
FCEF (Free cash flow excluding finance business)	159	664

フリーキャッシュフロー推移 (億円) ■ FCF ■ FCEF



\* FCEF (Free Cash flow Excluding Finance business) :ファイナンス事業を除くフリーキャッシュフロー

- 営業キャッシュフローは、当期利益増加によりキャッシュを創出しています。
- 投資キャッシュフローは、コカ・コーラボトラーズジャパンホールディング株式、リコーロジスティクス株式譲渡によりキャッシュインとなりました。
- ファイナンス事業を除くフリーキャッシュフローであるFCEFは、664億円の収入となり、前年同期比504億の増加となりました。
- キャッシュフローも想定通りに順調に推移しています。

外部  
環境

- 米中貿易摩擦やEU混乱などによる不透明感
- 事務機市場の需要、競争環境は厳しい
- ICT市場の堅調な拡大

リコーの  
取り組み

- 基盤事業で収益性重視を徹底
- オフィスサービス・商用印刷など成長領域を拡大（継続）  
→お客様層別モデルを地域ごとに最適化して展開
- 貿易摩擦影響、リコーインド状況への対応



**上期状況を踏まえて営業利益見通し修正**

- 通期見通しの考え方です。

## <外部環境>

- 米中貿易摩擦や、BrexitなどによるEU地域の混乱など不透明感が高まっています。
- 事務機市場の需要環境、競争環境は引き続き厳しい状況にあります。
- ただし、ICT市場はWindowsサポート切れパソコンなどに関する需要が活況であり、堅調な拡大が期待できると考えています。

## <リコーグループの取り組み>

- 基盤事業での収益性重視徹底に加えて、オフィスサービス・商用印刷など成長領域を伸ばしていきたいと考えております。
- 特にオフィスサービスは、既存のお客様への販売展開をグローバルで継続的に伸ばせると考えています。
- 貿易摩擦の影響に加えて、リコーインドの状況の変化へ対応する必要があります。
- これらの状況を踏まえて、営業利益見通しを情報修正させていただきます。

## 2019年3月期 <主要指標>

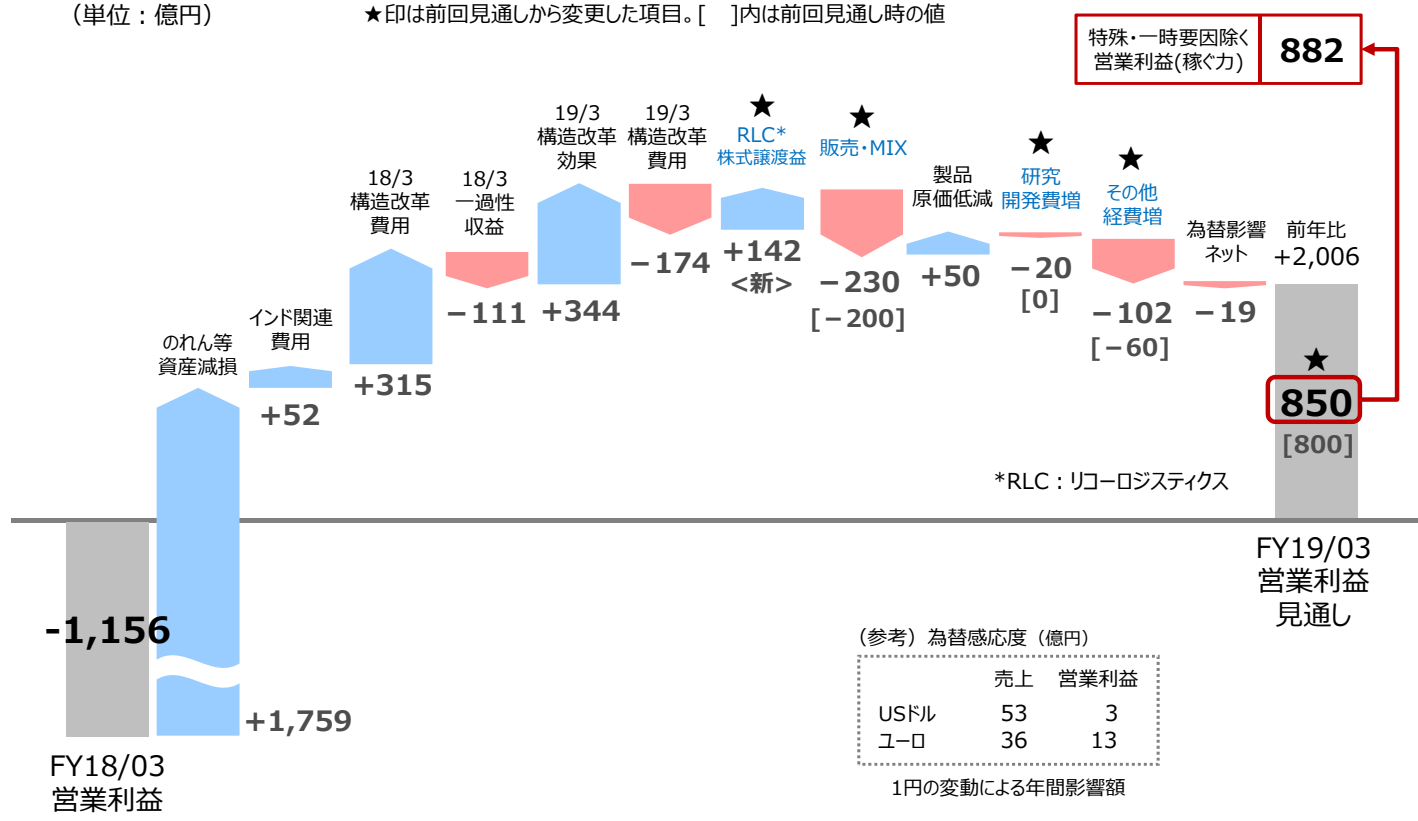
	FY19/03 通期見通し	前年比	特殊要因除く 前年比
売上高	20,400億円	-1.1%	-0.0% (為替除く)
営業利益	850億円	-	
営業利益率	4.2%	-	
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	540億円	-	
EPS	74.50円	-	
ROE	5%以上	-	
年間配当金	20円	+5円	
研究開発投資	1,100億円	-10億円	
設備投資 (有形固定資産)	830億円	+107億円	
減価償却費 (有形固定資産)	665億円	-19億円	
前提為替レート	1USD 17-0	107.67円 129.95円	-3.24円 +0.28円

- 2019年3月期通期見通しについては、営業利益と当期利益を上方修正しました。
- 営業利益は、800億円から850億円に上方修正しました。  
これにともない、当期利益は470億円から540億円となりました。

# 2019年3月期見通し <営業利益前年比増減>

(単位：億円)

★印は前回見通しから変更した項目。[ ]内は前回見通し時の値



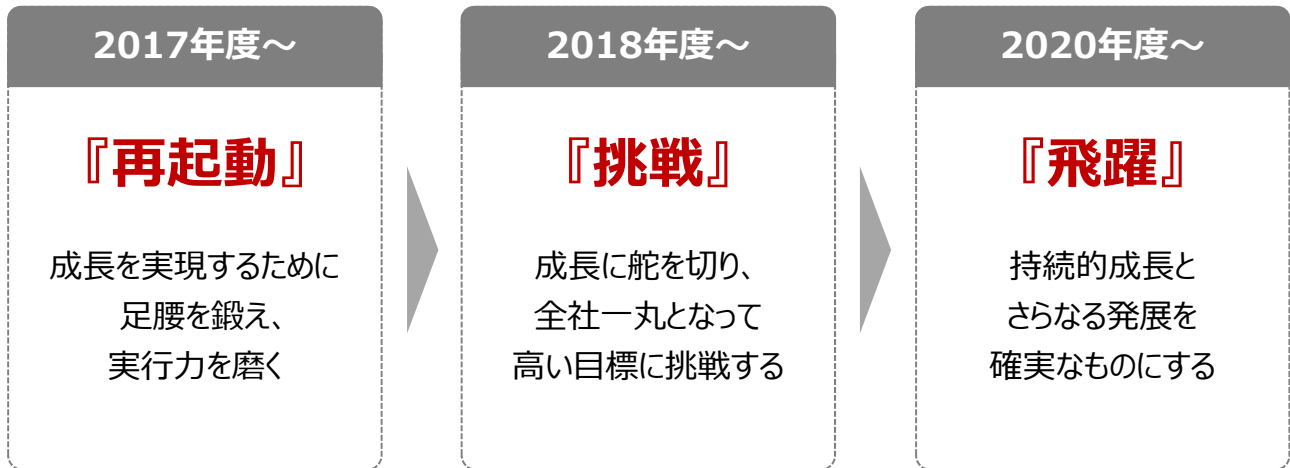
October 26, 2018

(C)2018 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved

13

- 営業利益の要因別の増減見通しとなります。
- 上期実績で変動した部分は4つです。見直した項目について「★」をつけています。
- 1つ目は、リコーロジスティクス株式譲渡益を反映しています。
- 2つ目は、販売・MIXです。  
オフィスプリンティングの見方は変えていませんが、リコーロジスティクスの連結除外による粗利減が40億程度となります。  
また、産業印刷とサーマル事業で、中国需要減影響として20億円程度を織り込みました。  
一方で、オフィスサービス好調による粗利増加を見込み、販売・MIX合計では30億円引き下げています。
- 3つ目は、研究開発費です。  
オフィスサービスなどの成長分野向け開発費増加を反映しています。
- 4つ目は、その他経費です。  
メリハリをつけた評価制度の変更を含めた社員の処遇改善を行ったため増加しています。  
また、働き方改革加速などの費用も増加しております。

## ➤ 「構造改革」から「成長」へ



- 2月の成長戦略公表時に示したチャートを再掲します。
- 2019年3月期から挑戦に舵を切ることでお話をしています。  
短期的にはオフィスプリンティングの利益をいかに維持するか。  
そして、オフィスサービスと商用印刷をいかに成長させるかが大きな課題です。  
当然のことながら、構造改革を計画的にやりながら進めていきます。
- 以上で、2019年3月期第2四半期決算概要の説明を終わります。

# Appendix



## ■ 2019年3月期 第2四半期累計

※ファイナンス事業：国内、海外で展開するファイナンス事業

### ①損益計算書

(単位：億円)

	連結	製品・サービス事業	ファイナンス事業
売上高	9,882	9,521	774
営業利益	520	370	149

### ②財政状態計算書

	連結	製品・サービス事業	ファイナンス事業
資産	26,996	15,903	12,503
ファイナンス事業債権	9,929	0	9,929
負債	16,524	7,090	10,842
有利子負債	8,893	-78	9,919
資本合計	10,471	8,812	1,661
ネット有利子負債	6,862	-3,045	9,907

### ③キャッシュフロー計算書

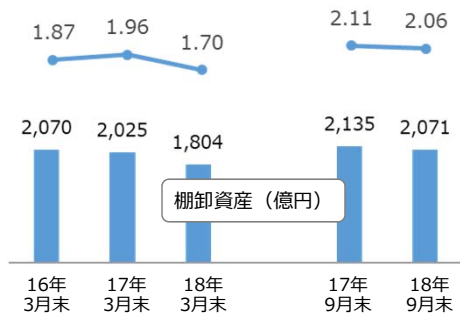
	連結	製品・サービス事業	ファイナンス事業
フリーキャッシュフロー	364	664	-300

### <経営指標>

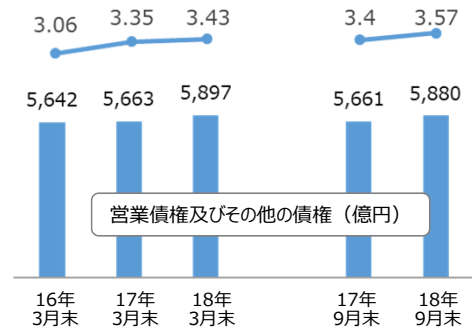
	連結	製品・サービス事業
親会社所有者帰属持分比率	35.7%	55.2%
有利子負債比率(DELシオ)	92.4%	-0.9%
総資産回転率	0.74	1.20

参考情報です。一部項目に概算の情報が含まれます。

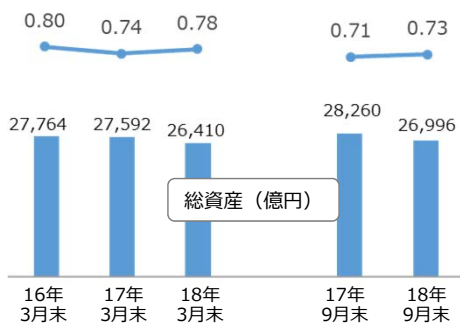
## ■ 棚卸資産回転期間 (月数)



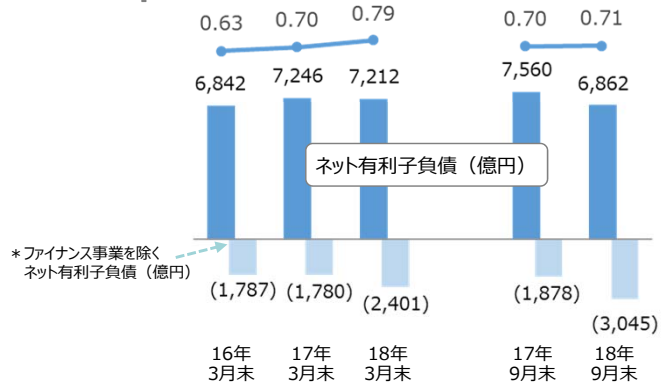
## ■ 営業債権及びその他の債権回転期間 (月数)



## ■ 総資産回転率 (一ヶ月平均回数)



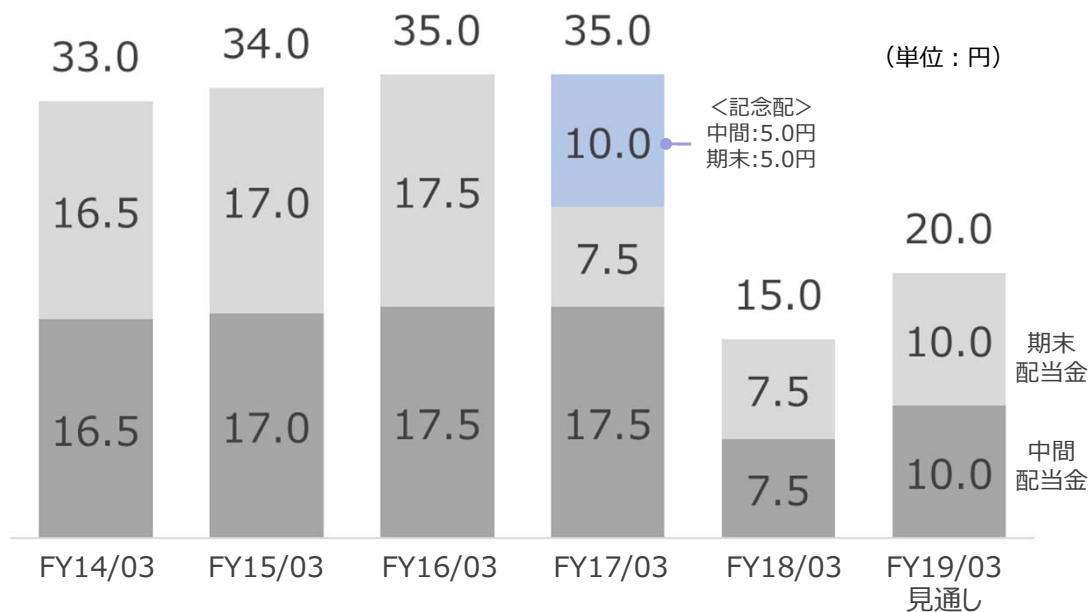
## ■ ネットD/Eレシオ (倍率)



## ■ 19次中計 配当方針（公表済）

当社は、企業体質の強化及び新たな事業展開のための内部留保の充実を図るとともに、株主の皆様への利益還元にあたっては、中期的な利益見通しおよび投資計画、キャッシュ・フロー、財務体質などを総合的に勘案したうえで、安定的な配当に努めます。

内部留保資金につきましては、基盤事業の更なる強化と中・長期的視野に立った成長事業分野への重点的な投資に活用してまいります。



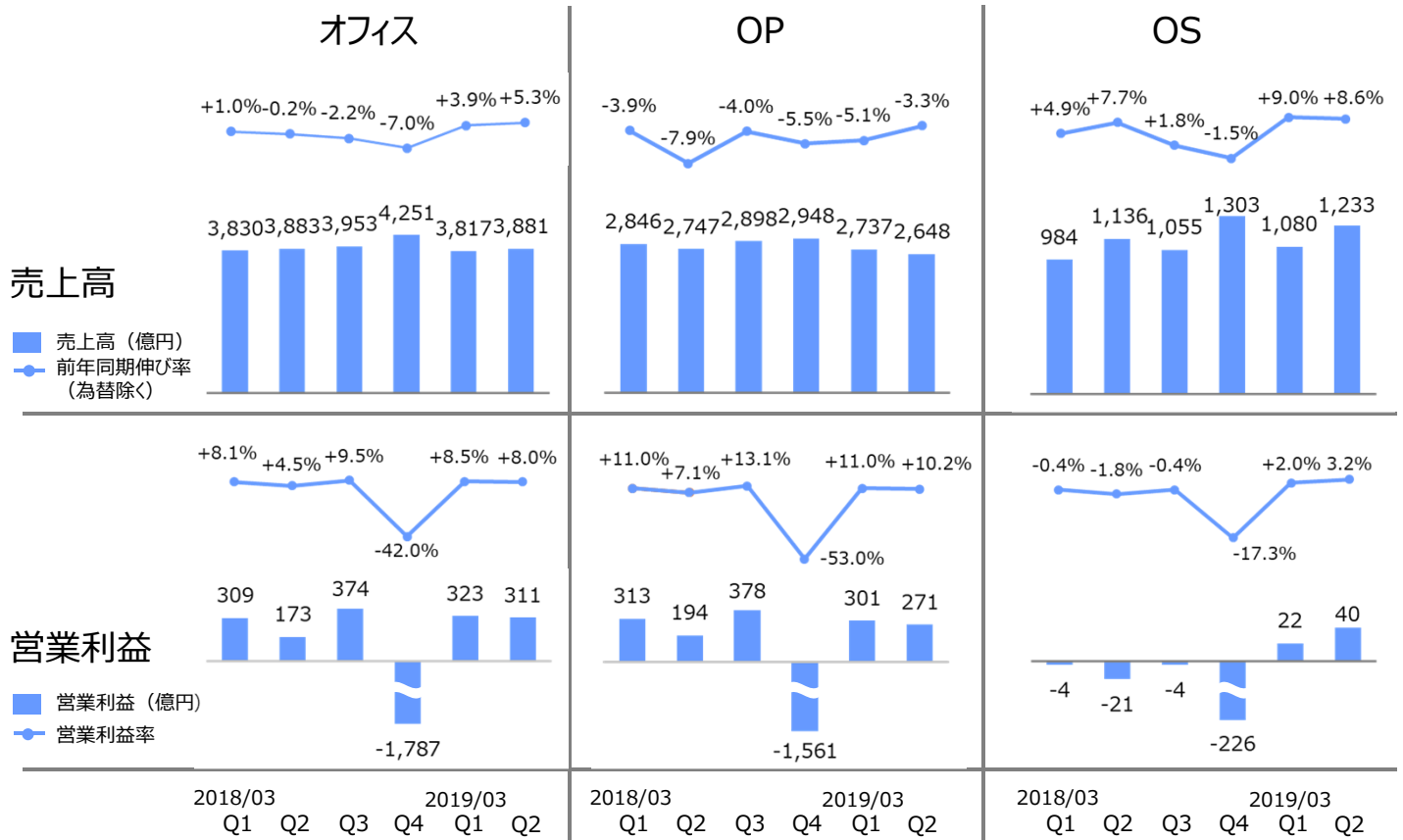
## ◆従来セグメント

セグメント	分野	製品・サービス
画像 & ソリュー ション	オフィス イメージング	MFP（マルチファンクションプリンター）・複写機・プリンター・印刷機・FAX・スキャナ等機器、関連消耗品・サービス・サポート・ソフトウェア、ドキュメント関連サービス・ソリューション等
	ネットワーク システム ソリューション	パソコン・サーバー・ネットワーク関連機器、関連サービス・サポート・ソフトウェア等
	プロダクション プリンティング	カットシートPP（プロダクションプリンター）・連帳PP、広幅機等の機器、関連消耗品・サービス・サポート・ソフトウェア等
産業		サーマルメディア・光学機器・電装ユニット・半導体・インクジェットヘッド等
その他		デジタルカメラ等

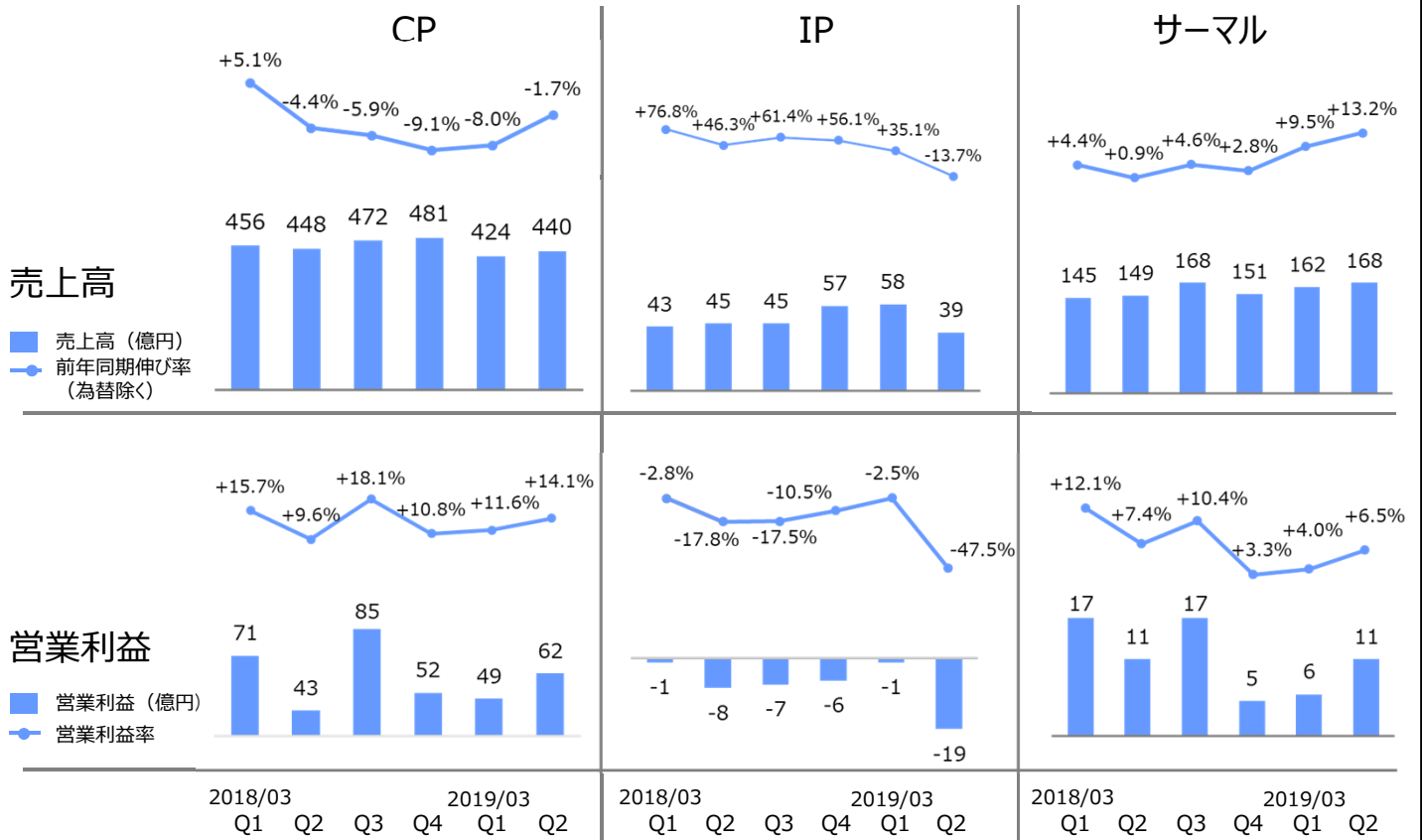
## ◆新セグメント（2017年度～）

セグメント	事業領域	製品・サービス
<b>オフィスプリンティング</b>		MFP（マルチファンクションプリンター）・複写機・プリンター・印刷機・広幅機・FAX・スキャナ等機器、関連消耗品・サービス・サポート・ソフトウェア等
<b>オフィスサービス</b>		パソコン・サーバー・ネットワーク関連機器、関連サービス・サポート・ソフトウェア、ドキュメント関連サービス・ソリューション等
<b>商用印刷</b>		カットシートPP（プロダクションプリンター）・連帳PP等機器、関連消耗品・サービス・サポート・ソフトウェア等
<b>産業印刷</b>		インクジェットヘッド、作像システム、産業プリンタ等
<b>サーマル</b>		サーマルメディア等
<b>その他</b>	<b>産業プロダクツ</b>	産業用光学部品/モジュール、電装ユニット、精密機器部品等
	<b>Smart Vision</b>	デジタルカメラ等
	<b>その他</b>	3Dプリント、環境、ヘルスケア、金融サービス等

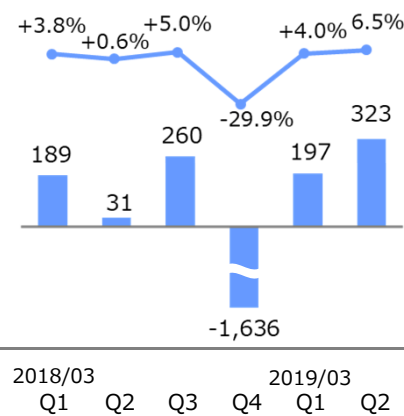
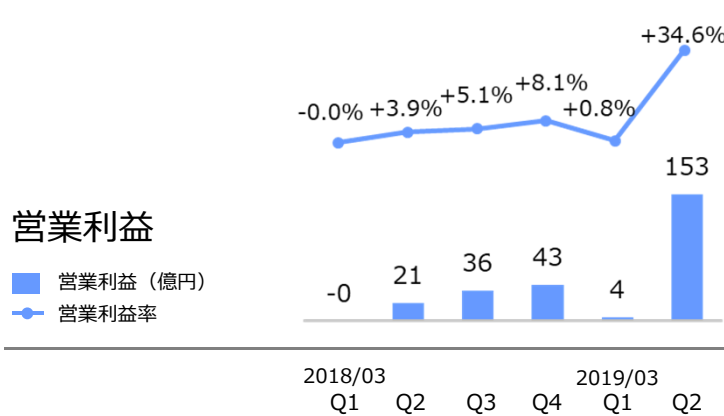
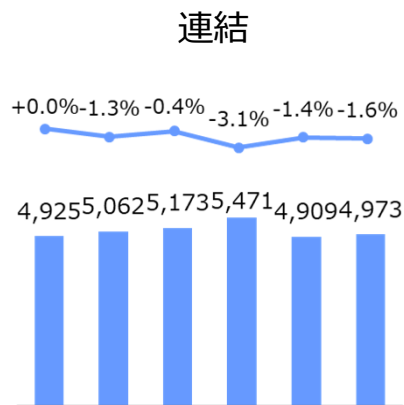
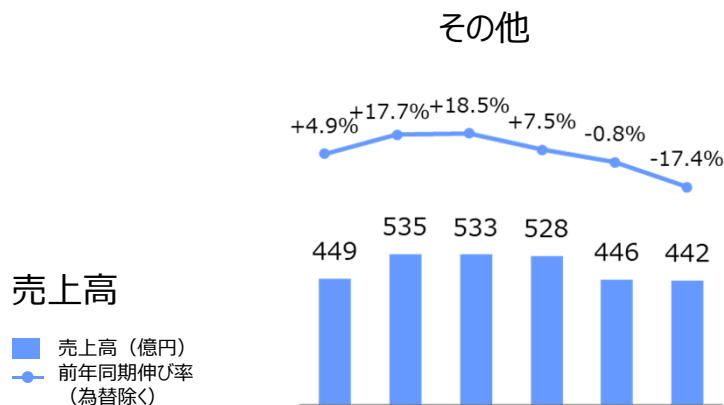
# 事業セグメント別 四半期推移 (1)



# 事業セグメント別 四半期推移 (2)



# 事業セグメント別 四半期推移 (3)

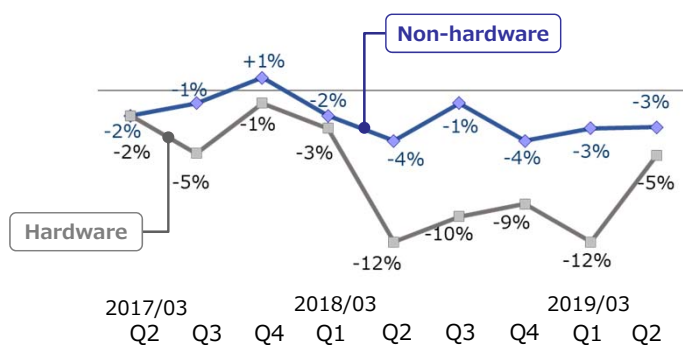


## MFP・プリンター・CP ノンハード比率 (為替影響含む金額ベース比率)

		FY2017/03				FY2018/03				FY2019/03		FY17/03	FY18/03	FY19/03	FY17/03	FY18/03
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	1H	1H	1H	Total	Total
MFP	国内	68%	77%	70%	58%	69%	72%	71%	64%	71%	72%	72%	71%	72%	68%	69%
	海外	59%	55%	57%	55%	56%	55%	56%	53%	58%	55%	57%	56%	57%	56%	55%
	合計	61%	61%	60%	56%	60%	60%	60%	56%	62%	60%	61%	60%	61%	59%	59%
プリンター	国内	90%	88%	89%	84%	90%	89%	88%	84%	90%	87%	89%	89%	88%	88%	87%
	海外	67%	65%	68%	69%	68%	67%	66%	65%	68%	67%	66%	67%	68%	67%	67%
	合計	78%	77%	79%	77%	78%	77%	76%	75%	79%	77%	78%	78%	78%	78%	76%
CP *	国内	57%	56%	56%	46%	61%	66%	70%	62%	61%	65%	56%	64%	63%	53%	65%
	海外	59%	55%	57%	53%	59%	58%	62%	57%	66%	61%	57%	59%	63%	56%	59%
	合計	59%	55%	57%	52%	60%	59%	63%	58%	65%	61%	57%	59%	63%	55%	60%

\* カットシート機、連帳機のハードウェア売上高合計 (ソリューション売上等は含まず)

## MFP・プリンター・CP計 ハード・ノンハード売上高前年同期比伸び率推移 (金額ベース、為替除く)





オフィスプリンティング (MFP・プリンター) 、プリンティング (CP) 前年同期伸び率 \*金額伸び率

【ハードウェア】		FY2017/03				FY2018/03				FY2019/03		FY17/03 FY18/03 FY19/03			FY17/03 FY18/03	
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	1H	1H	1H	Total	Total
MFP+プリンター計 (オフィスプリンティング)	国内	-3%	-1%	-4%	+4%	-1%	-5%	+1%	-1%	-9%	-2%	-2%	-3%	-5%	-0%	-1%
	海外	-20%	-19%	-16%	-7%	-4%	-6%	-4%	-7%	-9%	-6%	-19%	-5%	-8%	-15%	-5%
	(為替除く)	-10%	-3%	-6%	-4%	-5%	-15%	-10%	-9%	-11%	-5%	-7%	-10%	-8%	-6%	-10%
	合計	-16%	-16%	-14%	-4%	-3%	-6%	-3%	-5%	-9%	-5%	-16%	-4%	-7%	-12%	-4%
	(為替除く)	-9%	-3%	-6%	-2%	-4%	-13%	-8%	-7%	-11%	-5%	-6%	-9%	-8%	-5%	-8%
MFP	国内	-3%	-3%	-4%	+4%	-1%	-3%	-1%	-2%	-10%	-5%	-3%	-2%	-8%	-1%	-2%
	海外	-20%	-19%	-16%	-7%	-4%	-8%	-5%	-8%	-10%	-5%	-20%	-6%	-7%	-16%	-6%
	(為替除く)	-11%	-4%	-6%	-4%	-6%	-17%	-12%	-10%	-12%	-5%	-7%	-11%	-8%	-6%	-11%
	合計	-17%	-17%	-14%	-4%	-4%	-7%	-5%	-7%	-10%	-5%	-17%	-5%	-7%	-13%	-6%
	(為替除く)	-9%	-4%	-6%	-2%	-5%	-14%	-10%	-8%	-11%	-5%	-6%	-10%	-8%	-5%	-9%
プリンター	国内	-4%	+9%	-5%	+4%	+2%	-12%	+14%	+3%	+1%	+21%	+3%	-6%	+11%	+2%	+2%
	海外	-12%	-15%	-18%	-8%	+3%	+11%	+14%	+11%	-6%	-10%	-13%	+7%	-8%	-13%	+10%
	(為替除く)	-1%	+2%	-8%	-5%	+2%	+1%	+6%	+9%	-7%	-10%	+1%	+2%	-9%	-3%	+5%
	合計	-10%	-9%	-15%	-4%	+3%	+5%	+14%	+8%	-4%	-3%	-10%	+4%	-4%	-10%	+8%
	(為替除く)	-1%	+4%	-7%	-2%	+2%	-2%	+8%	+7%	-6%	-3%	+1%	-0%	-4%	-2%	+4%
CP *	国内	+12%	+26%	+31%	+28%	+43%	-8%	-27%	-30%	+7%	+16%	+19%	+15%	+11%	+25%	-12%
	海外	-8%	-16%	-15%	-2%	+6%	+3%	-10%	-17%	-23%	-11%	-12%	+5%	-17%	-10%	-6%
	(為替除く)	+3%	-0%	-5%	+2%	+4%	-6%	-16%	-18%	-24%	-10%	+1%	-1%	-17%	-0%	-10%
	合計	-6%	-12%	-10%	+2%	+9%	+2%	-12%	-19%	-20%	-8%	-9%	+6%	-14%	-6%	-6%
	(為替除く)	+4%	+2%	-1%	+6%	+7%	-7%	-17%	-19%	-21%	-8%	+3%	+0%	-15%	+3%	-10%

\* カットシート機、連帳機のハードウェア売上高合計の伸び率 (ソリューション売上等は含まず)

オフィスプリンティング (MFP・プリンター) 、プリンティング (CP) 前年同期伸び率 \*金額伸び率

【ノンハード】		FY2017/03				FY2018/03				FY2019/03		FY17/03	FY18/03	FY19/03	FY17/03	FY18/03
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	1H	1H	1H	Total	Total
MFP+プリンター計 (オフィスプリンティング)	国内	-4%	-2%	+0%	-2%	-1%	-2%	-1%	-1%	-1%	-1%	-3%	-2%	-1%	-2%	-1%
	海外	-14%	-19%	-14%	-2%	-3%	+4%	+4%	-5%	-2%	-5%	-17%	-0%	-4%	-12%	-0%
	(為替除く)	-4%	-4%	-3%	+1%	-5%	-7%	-3%	-7%	-4%	-5%	-4%	-6%	-5%	-3%	-5%
	合計	-11%	-13%	-9%	-2%	-2%	+1%	+2%	-4%	-2%	-4%	-12%	-1%	-3%	-9%	-1%
	(為替除く)	-4%	-3%	-2%	+0%	-4%	-5%	-2%	-5%	-3%	-4%	-3%	-4%	-3%	-2%	-4%
MFP	国内	-4%	-4%	-3%	-3%	-2%	-3%	-2%	-3%	-1%	-3%	-4%	-2%	-2%	-3%	-2%
	海外	-13%	-18%	-14%	-2%	-6%	+1%	+3%	-6%	-2%	-5%	-16%	-3%	-3%	-12%	-2%
	(為替除く)	-3%	-2%	-4%	+1%	-7%	-10%	-4%	-7%	-4%	-4%	-3%	-8%	-4%	-2%	-7%
	合計	-10%	-14%	-11%	-2%	-4%	-1%	+2%	-5%	-2%	-4%	-12%	-3%	-3%	-9%	-2%
	(為替除く)	-3%	-3%	-4%	-0%	-6%	-7%	-3%	-6%	-3%	-4%	-3%	-6%	-3%	-3%	-6%
プリンター	国内	-4%	+3%	+6%	+1%	+2%	-1%	+1%	+1%	+2%	+4%	-0%	+0%	+3%	+2%	+1%
	海外	-22%	-25%	-9%	-0%	+13%	+23%	+10%	-1%	-4%	-10%	-23%	+18%	-7%	-14%	+10%
	(為替除く)	-12%	-11%	+2%	+4%	+11%	+11%	+2%	-3%	-6%	-10%	-12%	+11%	-8%	-5%	+5%
	合計	-12%	-11%	-1%	+0%	+6%	+9%	+5%	+0%	-1%	-3%	-12%	+8%	-2%	-6%	+5%
	(為替除く)	-8%	-4%	+4%	+2%	+6%	+4%	+1%	-1%	-2%	-3%	-6%	+5%	-2%	-1%	+2%
CP *	国内	+3%	+7%	+7%	+3%	+14%	+11%	+12%	+11%	+6%	+8%	+5%	+12%	+7%	+5%	+12%
	海外	-2%	-11%	-3%	+7%	+8%	+12%	+11%	-0%	+1%	+0%	-7%	+10%	+1%	-2%	+7%
	(為替除く)	+9%	+6%	+8%	+11%	+6%	+1%	+4%	-1%	-1%	+1%	+8%	+4%	-0%	+9%	+3%
	合計	-2%	-9%	-2%	+7%	+8%	+12%	+11%	+1%	+1%	+1%	-5%	+10%	+1%	-1%	+8%
	(為替除く)	+8%	+6%	+8%	+10%	+7%	+2%	+5%	+0%	+0%	+1%	+7%	+5%	+1%	+8%	+4%

## MFP・プリンター カラー比率 \*ハードウェア出荷、金額ベース

		FY2017/03				FY2018/03				FY2019/03		FY17/03	FY18/03	FY19/03	FY17/03	FY18/03
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	1H	1H	1H	Total	Total
MFP	国内	91%	87%	90%	86%	89%	88%	89%	88%	88%	88%	89%	88%	88%	88%	88%
	海外	66%	63%	67%	69%	66%	66%	68%	68%	69%	68%	64%	66%	69%	66%	67%
	合計	72%	67%	72%	74%	71%	70%	72%	73%	73%	72%	69%	71%	72%	71%	72%
プリンター	国内	50%	50%	51%	53%	57%	50%	52%	53%	58%	49%	50%	54%	53%	51%	53%
	海外	35%	34%	31%	31%	30%	34%	34%	35%	37%	34%	35%	32%	35%	33%	33%
	合計	39%	38%	36%	39%	36%	38%	39%	41%	42%	38%	39%	37%	40%	38%	38%
CP	国内	50%	43%	54%	51%	81%	69%	72%	85%	81%	73%	46%	76%	77%	50%	78%
	海外	75%	73%	78%	76%	76%	73%	80%	75%	75%	76%	74%	75%	76%	76%	76%
	合計	72%	69%	74%	72%	77%	73%	80%	76%	76%	75%	70%	75%	76%	72%	76%

## 期末従業員数 \*各期末時点 (単位: 名)

		FY15/03	FY16/03	FY17/03	FY18/03	FY19/03	
						Q1	Q2
日本		36,371	35,779	35,490	33,796	33,962	32,411
海外	米州	31,766	31,501	30,516	26,995	26,675	26,363
	欧州・中東・アフリカ	18,525	18,643	17,652	16,680	16,644	16,505
	中国	12,856	12,897	11,925	10,574	10,248	10,093
	アジア・パシフィック	10,433	10,541	10,030	9,833	9,169	9,179
	小計	73,580	73,582	70,123	64,082	62,736	62,139
合計		109,951	109,361	105,613	97,878	96,698	94,550
















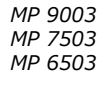

















# オフィスMFP 主な新製品投入状況

FY15/03      FY16/03      FY17/03      FY18/03 ~






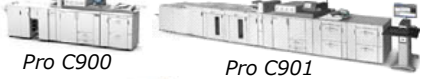






Color  
MFP

Mono  
MFP

A4  
MFP

			 MP C8003  MP C6503	
		 MP C6004  MP C5504  MP C4504  MP C3504  MP C3004	 MP C2504	
	 MP 6054  MP 5054  MP 4054	 MP 3554  MP 3054  MP 2554	 MP 9003  MP 7503  MP 6503	 MP 6055  MP 5055  MP 4055  MP 3555  MP 2555
	 MP C401  MP 401SPF  SP C250SF  SP 112SU  SP 3600SF	 MP 305+ SPF  MP C306Z SP	 MP C407  MP C307	 SP C352  SP C261SF

# 商用印刷 主な新製品投入状況

		~FY14/03	FY15/03 ~ FY17/03	FY18/03~
Color Cut Sheet	Color Continuous Form	 <i>InfoPrint5000</i> <i>InfoPrint5000VP</i>	 <i>Pro VC60000</i>	 <i>Pro VC70000</i> <span style="color: red; font-weight: bold;">NEW</span>
	Heavy		 <i>Pro C9110</i> <i>Pro C9100</i>	 <i>Pro C9210</i> <i>Pro C9200</i> <span style="color: red; font-weight: bold;">NEW</span>
	Mid	 <i>Pro C900</i> <i>Pro C901</i>	 <i>Pro C7110S</i> <i>Pro C7100S</i>	 <i>Pro C7210S</i> <i>Pro C7200S</i>
	Light	 <i>Pro C751</i> <i>Pro C651</i>	 <i>Pro C5110S</i> <i>Pro C5100S</i>	 <i>Pro C5210S</i> <i>Pro C5200S</i>
Color Wide Format Inkjet	 <i>MP CW2200</i> <i>Pro L4160</i>			

**RICOH**  
imagine. change.

<https://jp.ricoh.com/IR/>